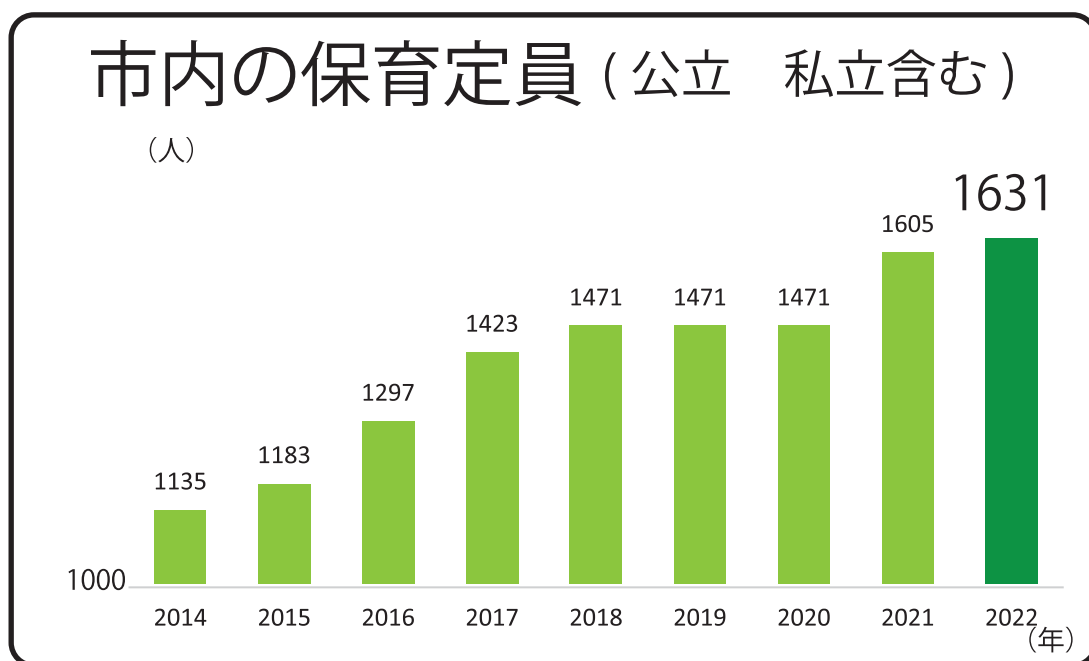


市内の保育を拡充➡待機児童の解消



2014年に比べ
保育定員は1.4倍に
2年連続
待機児童**ゼロ**

参照：市ホームページおよび市事務事業概要実績報告書

子育て世代が安心して働くために、保育の受け皿を確保することはとても大切です。認定こども園への移行や園舎の増改築などにより公立園・私立園とも保育定員の拡充をはかり、2014年と比べ約1.4倍の定員となりました。2021年、2022年いずれも4月1日の時点で待機児童はゼロでした。